

## 日本マイクロソフト 社長年頭挨拶

日本マイクロソフトは、“Copilot”として、皆様の成長を支援します/ Microsoft Japan Will Empower and Copilot Your Growth

新年あけましておめでとうございます。

私がマイクロソフトに入社して、ほぼ1年になります。奇しくも、私の入社直後から、生成AI関連の発表が相次ぎ、日本市場を含めた盛り上がりは皆様ご認識の通りです。

昨年は、パンデミック後の世界が新しい正常へと移行する過渡期でした。また、世界各地で政治的緊張が高まり、それが社会や市場に影響を与えています。これらの変動に対応するために、生成AIが大きな役割を果たしつつあります。

2023年は、AIの力を活用し始めた「AI元年」として記憶されることになるでしょう。この1年は、当社の長年にわたるAIの研究開発や、政府・自治体、お客様との緊密なパートナーシップ、画期的なイノベーションが結実したものになりました。日本においても、2,300社以上のお客様が生成AIプロジェクトにAzure OpenAI Serviceを活用されているのに加え、生成AI事業を支援するパートナー企業向けプログラムも開始し、すでに100社以上に賛同いただいています。2023年10月には、[神戸市に世界で6番目となるMicrosoft AI Co-Innovation Labを開設](#)しました。自社システムにAIを活用する際の検証を、弊社のエンジニアと協業できる施設です。また、Copilot for Microsoft 365アーリーアクセスプログラムにも日本の40社のお客様が参画されています。

東日本リージョンでのAzure OpenAI Service提供、「[AIのガバナンス: 日本に関する青写真](#)」をはじめとした、官民で取り組む生成AIに関するガイドラインの議論をはじめ、日本市場における生成AIの一層の利活用に向けた取り組みも継続しています。

そして、こうした積み重ねが、『地球上のすべての個人とすべての組織が、より多くのことを達成できるようにする』というマイクロソフトのビジョンと一体化しつつあります。

生成AIを人間の「副操縦士=Copilot」として提供することで、産業界だけでなく、人々の日々の暮らしにも大きな影響を与え始めています。

わたし個人も、Copilotが手放せなくなっています。毎朝のメールの処理、市場の分析や、そのデータを可視化したグラフをお客様に見せたり、会議の議事録を自動で要約して、英語で本社へ共有したりと、忙しいスケジュールの中で、業務を効率化して、「考える時間」を作り出すのに大いに役立っています。

さらに、私は、「日本マイクロソフトは、“Copilot”として、皆様の成長を支援します(Microsoft Japan Will Empower and Copilot Your Growth)」という新しいスローガンを日本市場へのコミットメントとして掲げ、お客様の成長を支える役割を明確にしました。

生成 AI は、日本の企業にとって大きなビジネス成長のチャンスです。労働人口が減少する中、働き方改革は喫緊の課題です。弊社では、大企業だけでなく、中小企業、スタートアップ企業など多様なお客様に対して、生産性の向上や新しいビジネスの創出・成長に直結する AI トランスフォーメーションを支援しています。さらに、住民サービスの向上につながる政府・自治体における業務効率化も支援しています。

こうしたトランスフォーメーションは、パートナー企業の皆さんとの連携なくしては実現できません。進化するテクノロジーや海外の先行事例をいち早くお届けし、ビジネス成長と成功を実現する支援を進めます。

さらに、中心的な役割を担うのが開発者の皆さんです。生成 AI の普及に伴い、日本のビジネス成長を左右する存在として重要性が増しています。トランスフォーメーション推進のエネルギー源として、私たちのテクノロジーの可能性を知っていただけるような機会を拡大するだけでなく、トレーニングプログラムの拡充を図っていきます。

また、個人のお客様向けの情報提供として、AI により日々の暮らしが便利に、快適になるような発信もパートナー企業様と共に行っていきます。

今年は、これらの取り組みをさらに深め、お客様の成長を支え、共に進化していくことをお約束します。2024 年が皆様にとって素晴らしい 1 年となりますように。

日本マイクロソフト株式会社 代表取締役 社長  
津坂 美樹

津坂美樹